

- 問1 青森県、福井県、鹿児島県、愛知県の各県庁所在地の面積と人口密度を比較した統計において、一平方キロメートルあたりの人口密度が七千人を超えており、中部地方の政治・経済の拠点となっている都市を答えなさい。（2026年 富山県公立入試 類似）
1. 鹿児島市                      2. 名古屋市                      3. 青森市                      4. 福井市
- 問2 中部地方の各県における伝統的な地場産業について述べた説明として、最も適切なものを選択してください。（2022年 和歌山県公立入試 類似）
1. 福井県では、会津盆地から伝わった技術を用いた漆器である「会津塗」が、県内最大の地場産業となっている。
2. 石川県では、輪島市を中心に、漆を塗り重ねて作られる漆器である「輪島塗」の生産が受け継がれている。
3. 新潟県では、岩手県から伝来した「南部鉄器」の技法を応用した、伝統的な金属工芸品の生産が盛んである。
4. 石川県の金沢市周辺では、京都の伝統工芸である「西陣織」の最大級の生産拠点が形成されている。
- 問3 富山市では、公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりを進めるために「富山ライトレール」が導入されました。この路線の利用者について、以前の移動手段を調査した統計では、かつてのJR富山港線を利用していた層は約46.8%に留まっています。この統計から読み取れる利用者の傾向として、適切な説明はどれですか。（2016年 長野県公立入試 類似）
1. 新規の利用者は存在せず、以前からバスを利用していた層がすべて鉄道利用に切り替わったことで利用者が維持されている。
2. 以前からJR富山港線を利用していた層が利用者の大半を占めており、自家用車から鉄道への乗り換えはほとんど見られない。
3. JR富山港線の廃止に伴い以前の利用者がいなくなったため、現在は主に自転車や徒歩で移動していた層が中心となって利用している。
4. かつてのJR富山港線を利用していなかった人が、自家用車からの乗り換えや新規の移動手段として、全体の3割以上も利用するようになった。
- 問4 石川県輪島市を中心に生産される「輪島塗」は、他の地域の漆器と比較しても非常に堅牢（丈夫）であることで知られています。その品質を維持し、製品の耐久性を高めるために行われている、この地域独自の技法に関する説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 新潟県公立入試 類似）
1. 木材を乾燥させずに加工し、漆を染み込ませることでひび割れを防いでいる。
2. 下地の工程で、地元で採れる地粉（珪藻土）を漆に混ぜて塗り、器を補強している。
3. 接着剤を使わずに複雑な木組みを行うことで、衝撃を吸収する構造にしている。
4. 鉄を高温で熱して叩き、不純物を取り除くことで強度を高めている。
- 問5 中部地方の製造品出荷額に関する統計において、愛知県は日本全国で第1位の規模を誇ります。この愛知県の工業において、出荷額の過半数を占めている主要な産業分野と、その中心的な工業都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2025年 兵庫県公立入試 類似）
1. 金属製品の製造が盛んで、燕市などがその中心である
2. 輸送用機械器具の製造が盛んで、豊田市などがその中心である
3. 精密機械器具の製造が盛んで、諏訪市などがその中心である
4. 化学工業の製造が盛んで、四日市市などがその中心である
- 問6 富山県で発生したイタイイタイ病をはじめとする四大公害病が社会問題となったことを背景に、1967年に制定された環境対策の基礎となる法律はどれですか。（2024年 静岡県公立入試 類似）
1. 資源有効利用促進法                      2. 環境基本法                      3. 公害対策基本法                      4. 男女共同参画社会基本法
- 問7 愛知県では、約755万人という大規模な人口（大消費地）が身近にある利点を活かし、新鮮さが重要視される野菜や花き（切り花など）を生産して出荷する農業が盛んです。このような、大都市の周辺で行われる農業形態を何と呼びますか。（2022年 千葉県公立入試 類似）
1. 抑制栽培                      2. 近郊農業                      3. 促成栽培                      4. 高冷地農業
- 問8 本州の中央部に位置し、飛騨山脈、木曾山脈、赤石山脈という標高3000m級の険しい山々が連なっている地域は、「日本の屋根」とも呼ばれています。これら3つの山脈の総称は何ですか。（2025年 青森県公立入試 類似）
1. 越後山脈                      2. 関東山地                      3. 奥羽山脈                      4. 日本アルプス
- 問9 中部地方の北陸各県における製造業の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。統計上の製造品出荷額の内訳を説明した内容に基づき、適切なものを選びなさい。（2016年 福岡県公立入試 類似）
1. 新潟県では化学工業が、富山県では繊維工業が、それぞれの県の製造品出荷額の半分以上を占めている。
2. 富山県では石油・石炭製品の割合が最も高く、福井県では電子部品の製造が中心となっている。
3. 福井県では印刷業が盛んに行われており、新潟県では輸送用機械の出荷額が最も多い。
4. 新潟県では食料品や電子部品の割合が高く、富山県では化学工業や輸送用機械の割合が高い。
- 問10 山梨県の甲府盆地周辺において、ぶどうや桃などの果樹栽培が盛んに行われている理由として、地形的・気候的特徴をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2016年 兵庫県公立入試 類似）
1. 土砂が堆積してできた扇状地は水はけが良く、内陸部で日照時間が長いため果実の成長に適しているから。
2. 広大な平野部で機械化が進んでおり、稲作と組み合わせた二毛作が容易に行えるから。
3. 年間を通じて降水量が非常に多く、果樹の成長に必要な大量の水を確保しやすいから。
4. 標高の高い高冷地の涼しい気候を活かして、夏場に害虫の発生を抑えながら栽培できるから。
- 問11 新潟県、山梨県、長野県の農業産出額の統計において、各県で最も産出額が多い作物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2017年 奈良県公立入試 類似）
1. 新潟県：米、山梨県：果実、長野県：野菜
2. 新潟県：米、山梨県：野菜、長野県：果実
3. 新潟県：野菜、山梨県：米、長野県：果実
4. 新潟県：果実、山梨県：野菜、長野県：米
- 問12 静岡県の太平洋沿岸部の気候特色である「冬の気温が高い」ことや「日照時間が長い」ことを生かして、この地域で古くから盛んに行われてきた産業の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）
1. 乾燥した気候に適した、小麦やライ麦の広大な農地での栽培
2. 茶の栽培や、温暖な気候を利用したビニールハウスによる施設園芸農業
3. 豊富な雪解け水を利用した、大規模な水田単作による稲作
4. 冷涼な気候に適した、キャベツやハクサイなどの高原野菜の栽培
- 問13 人口密度が1平方キロメートルあたり約4600人と非常に高く、人口が増加傾向にある愛知県のような都市部では、昼夜間人口比率が100%を超えています。このような現象が起こる主な理由として最も適切な説明を選びなさい。（2025年 福岡県公立入試 類似）
1. 観光資源が豊富であり、宿泊を伴わない日帰り観光客が夜間もそのまま滞在し続ける仕組みがあるため
2. 出生率が死亡率を大きく上回り、自然増によって年少人口の割合が周辺地域よりも高くなっているため
3. 大規模な集合住宅の建設が周辺部に進んだ結果、夜間に居住する人口が昼間の人口を上回ったため
4. 周辺の地域から通勤や通学のために流入する人口が、その地域から流出する人口を上回っているため